

整理番号	HT29163	分野	工学・物理	キーワード	電力変換
------	---------	----	-------	-------	------

研究機関名	信州大学				
プログラム名	電気を飛ばそう ～非接触給電って何だ？～				
先生(代表者)	曾根原 誠(そねはら まこと)学術研究院工学系・准教授				
自己紹介	長野県穂高町(現安曇野市)で生まれ育ち、実施日で38歳。幼い頃から、電車が好きで、鉄道模型で遊んでいるうちに、なぜ動くのかなど電気の世界に興味を持ち、小学校の理科でも電気の授業が好きで、電気の分野を志すようになる。				
開催日時・募集対象	平成29年 8月 2日(水)	受講対象者	小学 5.6 年生 中学生	募集人数	20名
集合場所・時間	信州大学長野(工学)キャンパス E2棟国際科学イノベーションセンター1階 (集合時間) 10:00				
開催会場	信州大学工学部 W6-101 住所: 〒380-8553 長野県長野市若里 4-17-1 アクセスマップ URL: http://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/maps/map03.html				
内 容					
<p>例えば乾電池と豆電球をつないでいる導線を取り去ってしまったら、乾電池からの電気は空気中を流れることができないので豆電球は光りませんよね。でも空気中を電気が流れる方法があります。その一つが非接触給電(つながってなくても電気を送れる)と呼ばれる方法です。非接触給電は、電気自動車の充電の方法として期待されていて、今も研究中です。</p> <p>このプログラムでは、写真の実験キットを使って、ガラス窓の外にいる人にガラス窓を締めたままで電気を送るかや、どのくらい離しても電気が送ることができるのかなど様々な実験をします！</p>					
					
スケジュール				持 ち 物	
10:00-10:30 受付(集合場所: 国際科学イノベーションセンター1階) 10:30-10:50 開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明) 10:50-11:05 実験室の見学(E2棟 UFO Nagano クリーンルーム) →W6棟1階学生実験室(101室)(移動時間を含む) 11:05-11:30 講義①「電気の世界 ～電気回路と電子回路～」(曾根原) 11:30-11:35 休憩 11:35-12:10 講義②「電気を飛ばす ～非接触給電とは～」(佐藤) 12:10-13:00 昼食・休憩※ 13:00-13:40 実験・実習①「コイルを作ろう」 13:40-13:50 休憩 13:50-14:25 実験・実習②「受電側コンバータを作ろう ～ダイオードを使って～」 14:25-14:35 休憩 14:35-15:00 実験・実習③「非接触給電を体験しよう」 15:00-15:30 クッキータイム・ディスカッション※ 15:30-16:00 修了式(アンケート記入、未来博士号授与、写真撮影)※ 16:00 終了・解散※ ※場所を W6 棟 2 階ブラウジングルーム(203 室)に移す				筆記用具 特記事項 ・プログラムへの参加には、保護者の同意が必要です。 ・小学生の受講には、保護者の送迎を原則といたします。 ・受講生には、昼食、お菓子と飲み物をご用意します。 アレルギー等の方は昼食をご持参ください。	

《お問合せ・お申込先》

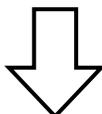
所属・氏名：	信州大学工学部総務グループ(研究支援係)
住所：	〒380-8553 長野県長野市若里 4-17-1
TEL 番号：	026-269-5028 (お申し込みはWEBよりお願いします)
FAX 番号：	026-269-5079
E-mail：	hirameki@shinshu-u.ac.jp
申込締切日：	平成29年7月12日(水)

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

参加決定者には、7月21日(金)までに郵便にて全員にご連絡します。

《プログラムと関係する先生(代表者)の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
曽根原 誠	H27-28	若手研究(B)	15K18047	絶縁被覆磁性微粒子誘電体中分散複合材料巻線間充填型UHF帯高Qインダクタの開発
曽根原 誠	H24-25	若手研究(B)	24760273	磁気 Kerr 効果利用型光プローブ電流センサ及び巨大磁気 Kerr 効果材料の開発



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。